

介護人材確保施策

福祉保険部福祉総合相談室主幹
介護予防・認知症対策担当/保健師
澁間 朋子

介護の資格取得助成金について

助成の対象となる研修	助成金上限額
介護職員初任者研修	5万円
介護福祉士実務者研修	9万円
介護支援専門員実務研修	4万円

対象者が受講し、修了した対象研修の実施機関に対象者が直接支払った受講料（テキスト代を含む。）

＜助成金の額＞ 対象経費の2分の1に相当する額と上限額を比較して少ない方の額

助成金申請チェックフロー図

申請日時時点で、市内の同一の事業所等に3か月以上継続して就業中ですか。

いいえ

はい

申請日の年度又はその前年度に対象となる研修を受講し、修了していますか。

いいえ

はい

国、道その他公的機関又は介護サービス事業者から、受講料について助成を受けていないですか。

いいえ

はい

申請日時時点で小樽市に住んでおり市税の滞納はありませんか。

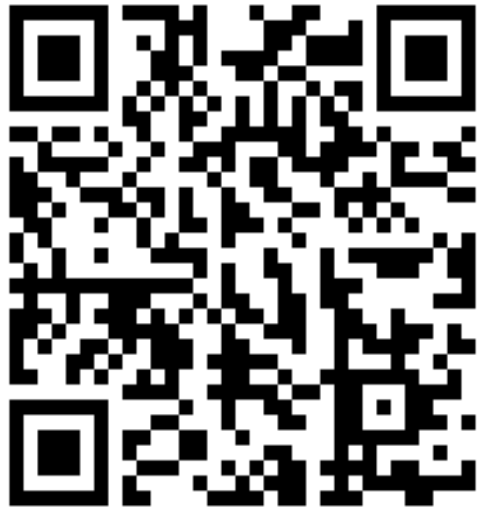
いいえ

はい

助成の対象になる可能性があります。市に問合せいただくか、申請書を市の窓口提出してください。

助成の対象外

【問合せ/申請書提出】小樽市福祉保険部 福祉総合相談室地域包括ケアG
電話32-4111 (内線412・466) 月～金(祝日除く) 9時～17時



助成の要件や申請書、申請の方法が確認できます。

助成金の対象になるかなどお気軽にお問合せください

外国人介護職員研修&交流会

令和8年度の予定

- ◆ 5～8月の概ね月1回午後の開催（4回予定）
- ◆ 案内は4月各事業所にメールで周知
- ◆ 申込方法をWEB形式に変更
- ◆ 楽しくためになる内容
 - ☆ ボッチャ&モルック体験/大会を開催
 - ☆ 施設での看取り研修（日本人職員の参加も可）



研修・交流会への参加を通じて外国人介護職員の職場への定着を応援します。各事業所の管理者の皆様につきまして、上記研修等の情報を職員に伝えていただき、参加しやすい職場の体制についてご配慮をお願いします。

令和7年度の様子

外国人介護人材確保支援事業【概要】

外国人介護人材研修
日本食をつくってみよう

介護人材は小樽のみならず全国的に不足しており、それを補うべく現在では、多くの外国人が介護人材として雇用されています。言葉や文化の違い等から苦慮する中、高齢者の生活を支えるための介護について日々勉強し実践されていることから、日本の食生活について更なる学びの機会となることを目的に調理実習を中心とした研修会を開催することといたしました。ぜひ御参加ください。

日時

令和7年8月5日（火） 10:30～12:30
（受付開始：10:15）

場所

勤労女性センター調理室（小樽市築港 11 番 1 号）

対象者

小樽市内の介護サービス事業所及び高齢者向け施設で
介護職員として勤務している外国人
定員：20名（先着順）

プログラム

時間	項目
10:30～10:40	オリエンテーション
10:40～11:40	調理実習
11:40～12:30	交流会



＜献立＞ お赤飯・鮭汁・いももち
講師：小樽市食生活改善協議会

参加費

無料



調理実習

商大生との交流



よさこい演舞鑑賞

